

緑のカーテン～ゴーヤ・アサガオ成長日記～(平成 21 年度)

松阪市役所第一分館で育てている

ゴーヤとアサガオの成長日記を更新していきます。



ー9月28日ー 緑のカーテンを終了します！



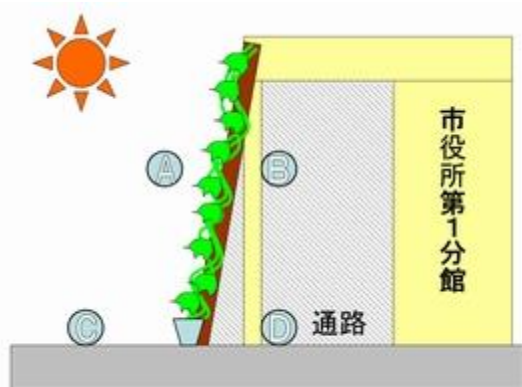
日が暮れると涼しい季節になってきました。
夏の間暑い日差しを遮ってくれていた緑のカーテンですが、気温が下がるとともに枯れ始め、葉が落ちてきました。
緑のカーテンとしての役目を終わりました。

この後は、つるを取ってプランター、木枠を撤去していきます。

今年度において成長日記は今回の更新で終了します。約3ヶ月半と長い間成長日記をご覧いただきましてありがとうございました。



— 9月9日 — 緑のカーテンの効果を実験しました！



緑のカーテンの効果調べるため、左図で示しているように、市役所第1分館に設置してある緑のカーテンの外側2ヶ所(A、C)と内側2ヶ所(B、D)の合計4ヶ所で気温を測り、カーテンがある時とない時の気温の違いを調べました。測定期間は8月25日～9月4日の内の8日間で測定しました。

緑のカーテン 気温の測定結果
温度(°C)

実施日	天候	温度(°C)					
		地上150cm			地表面		
		A:外側	B:内側	温度差	C:外側	D:内側	温度差
8月25日	晴れ	30.8	29.7	1.1	31.7	27.7	4.0
8月27日	晴れ	30.5	28.5	2.0	32.9	28.4	4.5
8月28日	晴れ	33.4	30.9	2.5	33.9	30.7	3.2
8月31日	曇り	30.1	29.5	0.6	31.2	28.1	3.1
9月1日	晴れ	30.5	29.1	1.4	31.8	28.9	2.9
9月2日	曇り	28.5	27.9	0.6	28.9	27.8	1.1
9月3日	曇り	27.7	27.0	0.7	28.5	27.0	1.5
9月4日	晴れ	30.0	27.8	2.2	31.8	27.8	4.0

結果は上記のようになり、天候が晴れの時は、カーテンの内側の方が地上150cmで平均1.8°C、地表面で平均3.7°C低く、曇りの時は、地上150cmで平均0.6°C、地表面で平均1.9°C低いことがわかりました。

このことから緑のカーテンは、曇りの日には温度差が少ないものの、日差しを遮り、温度上昇を抑える効果がありました。



ー8月24日ー 緑のカーテンが完成しました！



梅雨も明け、ゴーヤ・アサガオともに木枠の一番上まで成長しました。

プランターを設置してから約2ヶ月で、ご覧のように緑のカーテンが完成しました。

葉も拡がり暑い日差しを遮ってくれています。



ゴーヤ・アサガオともに成長したところですが、カーテンの下の方では、アサガオは来年への準備を始めています。

まだ青みがありますが、写真のように種ができました。

種が茶色くなりましたら、収穫していきたいと思っています。

緑のカーテンの効果については、現在実験中ですので、後日この成長日記にて結果をご紹介します。



—7月29日— 小さな生態系を見つけました！



セミの抜け殻を見つけました！

セミも出てきて暑い夏が本格化してきました。緑のカーテンの本領を発揮する時が近づいています。

今後緑のカーテンの効果については、緑のカーテンがある時とない時の温度がどれくらい違うのか等検証していく予定です。



アサガオの葉の上には、ウラゴマダラシジミがいました！

木枠を設置してから一ヶ月程ですが、セミや蝶の他たくさんの生物がいて、この緑のカーテンの中でひとつの生態系ができていました。

身近な環境の中にも様々な生態系があり、皆さんもちょっとした所に生物がないか探してみてもはいかがでしょうか？



ー7月9日ー アサガオの花が咲きました！



今日の朝通勤すると、アサガオの花が咲いていました。

朝から花を見ると気持ちがいいですね♪

今回午後に撮影したアサガオは白とピンクの混ざった色でした。

ところでアサガオの花を用いて大気環境を調べることができるのをご存知でしょうか？

アサガオの花びらに酸性の酢やレモン汁をつけると、斑点模様のようにつけた部分の色が変わります。

この性質から、雨が降った後アサガオの花びらを観察することで、酸性雨が降ったのかどうか確認することができます。

アサガオは、身近な植物でありながら環境について学べる素晴らしい植物なのです。



緑のカーテンを設置してから約2週間が経ちました。

今では、プランターの土は葉で覆われて見えなくなり、ゴーヤとアサガオのつるは1.5mくらいの高さまで伸びました。

梅雨にも負けずどんどん成長しています。

この高さ4mの木枠がゴーヤとアサガオで覆われるのが待ち遠しいですね。



ー7月1日ー 摘芯をしました！



今日は、摘芯(つるの先端部分を摘み取ること)をしました。
この梅雨時の雨を吸収し、日に日に大きくなってきているゴーヤとアサガオ。
しかし、ここで太く伸びている親づるの先端を切ってしまうと。
摘芯をすることで、親づるの途中から新たに子づるが伸びはじめ、より多くのつるを伸ばすことができます。
つるを切ってしまうということで心配になりますが、きれいな緑のカーテンを完成させるためには、大事な作業なのです。



摘芯の作業中に、まだまだ小さいですが、ゴーヤの実を見つけました！
花が咲き終わって雌蕊(めしべ)の根元がふくらんできています。もうすでに、ゴーヤの特徴であるゴツゴツした表面が出てきていますね。
しかし残念ながら、この実は摘み取ってしまいます。実をつけたままだと実の方に栄養が行ってしまい、つるがあまり伸びなくなってしまうからです。
つるを伸ばすまでは我慢です…



—6月23日— 成長日記をつけはじめました！



緑のカーテンの木枠を設置しました。
この木枠は、環境ボランティアグループ「畑山果彩」さんより贈っていただいたものです。
畑山果彩の皆さんと一緒に設置し、とても立派な木枠が完成しました。
立派な木枠に恥じないように、ゴーヤとアサガオを育てていきたいと思います。



ゴーヤのつるです。
まだつるがネットに少しかかる程度ですが、これからどんどん成長して行ってほしいものです。

